



2026年度

関西学院大学大学院人間福祉研究科入学試験【第2次】

【博士課程後期課程】

正規学生（一般・社会人・外国人） 英語

受験についての注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題を見てはいけません。
2. 問題用紙1部（本文6ページ）、解答用紙3枚が配付されます。過不足があれば監督者に申し出てください。
3. 試験中に試験用紙の印刷の不鮮明、ページの欠落、乱れおよび解答用紙の汚れなどに気づいた場合は、監督者に申し出てください。
4. 監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に受験番号と氏名を正しく記入してください。
5. 解答はすべてHBの黒鉛筆またはHB 0.5mm以上の芯のシャープペンシルで記入してください。
6. 解答用紙は丁寧に取り扱いってください。
7. 解答は解答用紙の各問指定の箇所に記入してください。解答用紙の裏面にはいっさい記入してはいけません。下書きなどには問題用紙の余白を利用してください。
8. 解答用紙の枠外および問題番号と異なる番号のところに書かれた解答は、評価（採点）の対象としません。
9. 解答中以外の解答用紙は必ず裏返しに置いてください。
10. 受験中は不審な行動をとってはいけません。不正行為をした場合、当該年度の入学試験のすべてを無効とします。
11. 試験開始後60分間と、試験終了5分前以降は退場できません。ただし、気分が悪いなど身体の調子が悪くなった場合は、監督者に申し出てください。
12. 監督者の開始合図と同時に試験を開始してください。
13. 監督者の終了合図と同時に解答をやめてください。
14. 問題用紙は試験終了後、持ち帰ってください。

I 次の英文を読み、各設問に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

出典 : K. Wade & K. Neuman (2007). Practice-Based Research, *Social Work in Health Care*, 44:4, 49-64 より抜粋

問 1. 筆者が下線①のように主張する理由を 2 つの点から日本語で述べなさい。(20 点)

問 2. “practice-based research (PBR)” と “practice evaluation” の違いを日本語で述べなさい。(30 点)

II 次の英文を読み、各設問に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

出典 : Huang, C., Zhang, Z., Mao, B., & Yao, X. (2022). An overview of artificial intelligence ethics. *IEEE Transactions on Artificial Intelligence*, 4(4), 799-819.より一部を改変して引用

- 問 1. SectionIにおいて、著者が社会における AI のメリットとして挙げていることを日本語で述べなさい。(10 点)
- 問 2. SectionIにおいて、著者が AI のリスクとして挙げている点を日本語で説明しなさい。(10 点)
- 問 3. AI ethics とは何かについて、著者はどのような説明をしているのか、日本語で述べなさい。(10 点)
- 問 4. SectionIIIにおいて、従来の分類に問題があるとする著者の主張を日本語で説明しなさい。(10 点)
- 問 5. 著者が提案する新しい分類の特徴を日本語で説明しなさい。(10 点)

出題の意図

I・II

人間福祉に関連する専門的な英語論文2本（Practice-Based Research, *Social Work in Health Care*, An overview of artificial intelligence ethics. *IEEE Transactions on Artificial Intelligence*）から抜粋された一部を読み、それぞれ正しく内容が理解できているかを問う。それに加えて、各論文著者の主張や意見を正しく理解できているか、またそうした主張や意見に対する受験者自身の考えについて論理的、独創性、かつ説得力のある説明ができるかどうかを問う。

解答（または解答例）

I・II

出題の意図に沿って、受験者が該当箇所を正しく理解できているかどうか、また自分の考えを①論理的、②独創性、かつ③説得力をもって展開できているか否かを採点する。